

市制施行初期 (昭和17年)



20周年 (昭和37年)

富士宮市議会だより 第1号発行

第一号 ふじのみや 昭和37年5月15日

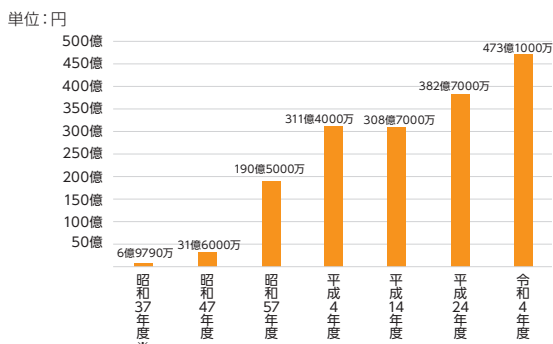
発行のことは
みなさんご存知のことかと思いますが、この「ふじのみや」は、市民の生活に役立つ情報を提供し、市政の発展に貢献することを目的として発行されています。この「ふじのみや」は、市民の生活に役立つ情報を提供し、市政の発展に貢献することを目的として発行されています。



議会広報紙 名称の変遷

- 第1号～35号…議会報「ふじのみや」
- 第36号～399号…議会だより ふじのみや
- 第400号～現在…議会だより～笑顔のために～

当初予算(一般会計分)の変遷 (議会だより調べ)



*昭和37年度については、一般会計以外も含まれている可能性があります

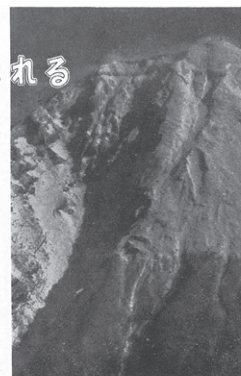
30周年 (昭和47年)

大沢くずれ 対策のぞまれる

大沢くずれ 根本的対策のぞまれる
澗井川全川



▲雪代で埋め尽くされた9号ダム



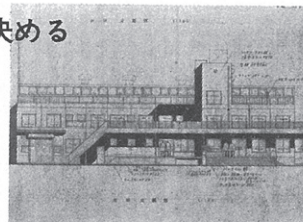
議長ら建設省に陳情
西村建設 実情調査に随行、訴える

給食センター決める

市内全校の給食を賄う 給食センター決める

北山地先に鉄筋2階で

市立小中学校給食児童・生徒一万五千人分の給食をまかなう給食センターの建設工事が始まり、四十八年九月の開校をめざし、急ピッチで工事がすすまれます。待望の給食センター建設場所は、大月線跡・北山地先の字半田五二五番地です。敷地面積は二千三百九十平方メートル、建築面積は鉄筋コンクリート一部二階建て、延べ千五百九十三平方メートルです。工事費は一億二千五百六十五万円、用地買収費 四百



◀現在の給食センター

原価等をみると約二億四千円もの巨額な費用となります。本工事については市長は、次のように説明しております。